

研究集会「リーマン幾何と幾何解析」

日程 2026年 3月5日(木) – 6日(金)

場所 筑波大学 自然系学系棟D棟5階 509室

プログラム

3月5日(木)

10:00 – 11:00 太田 慎一 氏 (大阪大学)

Concavity of spacetimes

11:15 – 12:15 藤岡 禎司 氏 (福岡大学)

Lytchak-Nagano 理論の一般化について

13:45 – 14:45 前田 瞬 氏 (千葉大学)

完備勾配山辺ソリトンの分類について

15:00 – 16:00 折笠 俊一郎 氏 (京都大学)

4次元非コンパクト多様体の無限遠とスカラー曲率減衰

16:15 – 17:15 山口 孝男 氏 (筑波大学)

境界つきリーマン多様体の極限

3月6日(金)

10:00 – 11:00 服部 広大 氏 (慶應義塾大学)

K3曲面上のあるリッチ平坦ケーラー計量の族と調和2形式について

11:15 – 12:15 田副 一樹 氏 (京都大学)

偏極付き K3 曲面の非崩壊極限のバブル

13:45 – 14:45 清水 良輔 氏 (京都大学)

Laakso-type fractal space 上の解析学と Sobolev 空間の特異性

15:00 – 16:00 勝田 篤 氏 (九州大学/慶應義塾大学/大阪公立大学)

From abelian to nilpotent –flavor of almost mathematics –

本研究集会は次の科学研究費補助金の協力を受けています。

科研費 基盤研究 (A) (研究課題/領域番号 25H00586, 研究代表者: 本多 正平)

科研費 基盤研究 (B) (研究課題/領域番号 23K20790, 研究代表者: 山口 孝男)

科研費 基盤研究 (C) (研究課題/領域番号 25K06996, 研究代表者: 永野 幸一)

世話人: 永野 幸一 (筑波大学), 本多 正平 (東京大学), 山口 孝男 (筑波大学), 横田 巧 (東北大学)